

【アンケートまとめ】

- 事業名：講座「見えない家事をするのはダレ?!」（和田憲明さん）
- 実施日：2021（R3）年12月21日（火） 10:00-12:00
- 参加数：6人／申込数：6人／定員：10人

-
- アンケート回収数：6人
 - 年代：20代1人／40代4人／50代1人
 - 何で知ったか：広報かわにし1人／チラシ2人／知人の誘い1人／Facebook1人
 - 満足度：①大変よかった5人／③ふつう1人

<感想、その他ご意見など>

- ・具体的なお話がやわらかいので、ずっと入りました。ありがとうございました。ぜひ、男性にも聞いてほしいです。
- ・具体的でわかりやすかった。解決策が…。
- ・なんかスッキリしました。男性側の意見が聞けたことが良かったです。とても勉強になりました。
- ・妻目線がよかった！ 和田先生の「子育て」や「メンタル」のお話もぜひ、企画してほしいです。
- ・おもしろかったです。夫婦の目線の違いや能力の違い、改めて実感。感謝をもとに夫婦でタスク表をチェックしようと思います。ありがとうございました。
- ・仕事をする男性評価が「なし」というのは、目からウロコでした。「ゴミ袋移動」がツボにはまりました。男性側、女性側、両方の視点がバランスよくあって、具体的に日常のお話も多く、とても良かったです。

【講座の様子／写真】



【講座中の質問】（回答済み）

- ・男性がこれだけは言われたくないことはなんですか？
- ・一度なんとなく決まってしまった家事分担、変えるキッカケが難しい…
- ・家事分担を決めるのに最初に何から話すのがスムーズですか？
- ・よく手伝ってくれる夫ですが、あくまで「手伝い」。どうすれば自分事になりますか？
- ・夫（男性）のしんどさも知る必要があるのでは？ どんないしんどさがありますか。
- ・子どもの関わり方。主人が短気なので、子どもとじゃれあいをしていたら途中から怒り出す…(-_-;) その時のフォロー。
- ・夫は「隠れ亭主関白」で、家事をやるのは女の仕事、オレは昼中、外で7人の侍と戦っているタイプです。そんな夫ですが、私の入院・手術を気に一変し、トイレそうじ、食器洗いを手伝ってくれるようになりました。私は彼を“お風呂王子”と呼んで、感謝の念を持つようにしております。
- ・カレー事件は冤罪だと思いますか？（講座と関係なくてすみません）
- ・これからもっと男女共同参画が進むために、何が一番効果あるでしょう…？
- ・そもそも家事の分担を話あう土台に夫にたってもらうには？ 私は妊活、仕事をしたいが（介護も入ってきそう）、夫に「今どきは家事分担だが、俺は仕事メインにさせてほしい」と言われている。そもそも2人とも家事がキライ、得意ではない。得意役割分担ができないです。他にイイ方法がありますか？